

送信者: ICYE Honduras

送信日時: 2009年5月30日 土曜日 午前8時13分

あて先: ICYE連盟各国委員会

件名: ホンジュラスのマグニチュード7.1の地震 — ICYE ホンジュラスの職員は全員無事です! —

添付ファイル: 手引き — 実用的なお知らせ: 地震の際の行動

重要度: 高

拝啓 ICYE 各国委員会、提携団体、ならびに ICYE の友各位

ICYE ホンジュラスからご挨拶

皆様ご存じのように、去る5月28日木曜日午前2時24分、ホンジュラスのカリブ海地帯において、リクター・スケールでマグニチュード7.1の地震が発生しました。

震央の位置は、テグシガルパの北東約310キロメートル、ラ・セイバの北東約130キロメートル、湾岸諸島のロアタンから約60キロメートルでした。

残念なことに、地震による被害は以下のとおりです。

- 死者6人、負傷者40人。
- 家屋で影響を受けたもの144、破壊されたもの57、損害を受けたもの65。
- 損害を受けた公立の学校14校。
- 損害を受けた橋3本。

これでおわかりのように、幸いにも、そして神様のおかげで、この地震の被害はマグニチュードのわりには大きくありませんでした。

おそらく幸運と神様のおかげで、ICYE ホンジュラスの職員は一人も影響を受けておりません。地震発生直後、私たちはカリブ海岸に住んでいる交換派遣生全員と連絡をとりましたが、全員無事で、今も無事です。その後、国内の他の地域に住んでいる今年度の交換派遣生全員と連絡をとりましたが、全員が今無事です。

私たちは交換派遣生全員に、「手引き—実用的なお知らせ: 地震の際の行動」という題の短いPDF文書を送ってあります。そこには以下の情報が記載されています。

1. 地震とは何か
2. 地震の発生前の行動
3. 地震の発生中の行動

www.icyehn.com

“より良い世界を共に”

#### 4.地震の発生後の行動

#### 5.ホンジュラスの緊急通報用電話番号

この文書は本メールの添付ファイルでお読みになれます。ホンジュラスにおいて自然災害を担当する、以下の2つの機関の情報が得られます。

- COPECO - 非常事態の常設委員会
- 国営気象サービス - ホンジュラス

両機関とも、発生中の事態について絶えず情報を提供してくれます。

緊急の際に、ICYE ホンジュラスの職員の所在がわかる電話番号は以下になります。

| 番号 | 名前             | 部門      | 携帯電話             |
|----|----------------|---------|------------------|
| 1  | ロドルフォ・ブエソ・クラルク | 受入プログラム | (+504) 9639-1703 |
| 2  | エジー・トレス・マラディアガ | 受入プログラム | (+504) 9884-2300 |
| 3  | ダビド・バイレス・バルガス  | 執行指揮    | (+504) 9970-6736 |
| 4  | パトリシア・ディアス     | 管理      | (+504) 9850-3479 |
| 5  | マリオ・カステージョ     | 派遣プログラム | (+504) 9850-3483 |

緊急の場合いつでも私たちに遠慮なくご連絡ください。何かご不明な点についても、私たちはいつでも対応致します。

敬具

#### ICYE ホンジュラス

国際文化青年交換連盟

ミラモンテス大佐

第1街 7ma 通り

1536 番 私書箱 2017 号

中央アメリカ ホンジュラス フランシスコ・モラサン県内直轄地 テグシガルパ

✉ info@icyehn.com

www.icyehn.com

“より良い世界を共に”

 +504 232-3482

 +504 235-9796

 +504 9955-1215 (事務所)

[www.icyehn.com](http://www.icyehn.com)

“より良い世界を共に”